

第2章 習志野市の現状整理

2-1 習志野市の現状

2-1-1 人口

(1) 人口の推移

市の総人口は最近10年間は微増傾向であり、平成15(2003)年に156,359人であった人口は平成25(2013)年には165,099人となり、約9,000人増加しています。

そのうち、高齢者人口は増加傾向にあり、平成15(2003)年に14.2%であった高齢化率は平成25(2013)年には21.2%に上昇しています。

将来人口推計において、総人口は平成31(2019)年をピークに緩やかに人口減少に転じる見込みです。

一方、高齢者人口は増加傾向にあり、平成25(2013)年に21.2%であった高齢化率は平成37(2025)年には23.4%に上昇することが見込まれます。

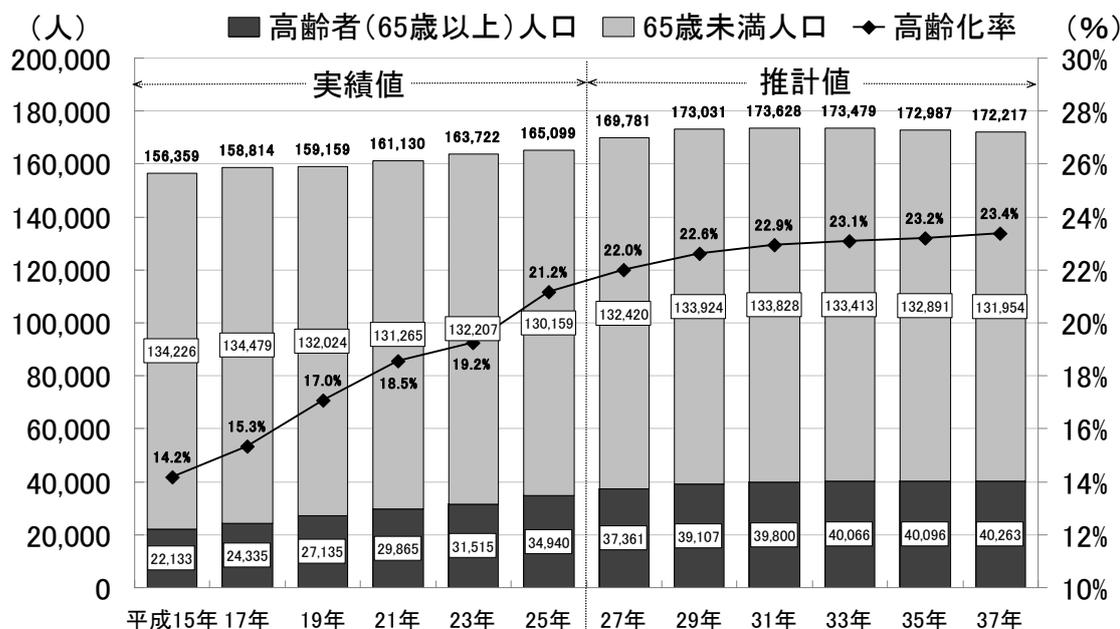


図 総人口の推移と高齢者人口の動向

資料：住民基本台帳（実績値）

(2) 障がい者人口

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者の合計数は平成20(2008)年に4,618人だったものが、平成25(2013)年には5,857人と1,239人増加しています。

なお、平成26(2014)年の手帳所有者数は身体障害者手帳3,979人、療育手帳936人、精神障害者保健福祉手帳778人であり、全体としては増加傾向にあります。

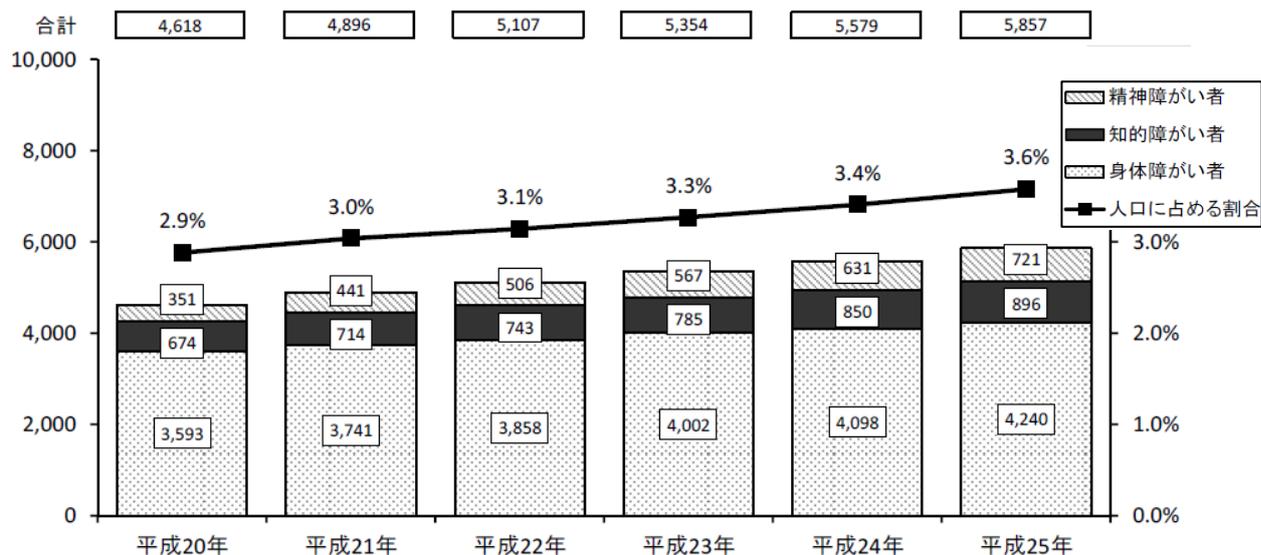


図 障がい者の手帳所有者数の推移

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者数の合計（各年4月1日現在）

資料：地域福祉計画

2-1-2 公共交通の現状

(1) 習志野市内の鉄道駅別乗車人数

市内の鉄道路線は、JR 総武本線、JR 京葉線、京成本線、京成千葉線、新京成線の5路線7駅があります。



図 習志野市内の鉄道路線

市内各駅の平成 14 (2002) 年度から平成 24 (2012) 年度までの乗車人員数は下図のとおりです。平均乗車人数を見ると、JR 津田沼駅が最も多く平成 24 (2012) 年度では約 101,771 人/日の利用があります。最近5年間の鉄道利用者数の推移をみると、平成 23 (2011) 年度までは増加している駅もあるものの、全体的に若干の減少傾向でしたが、平成 24 (2012) 年度は全ての駅で前年度より乗車人数が増加しました。

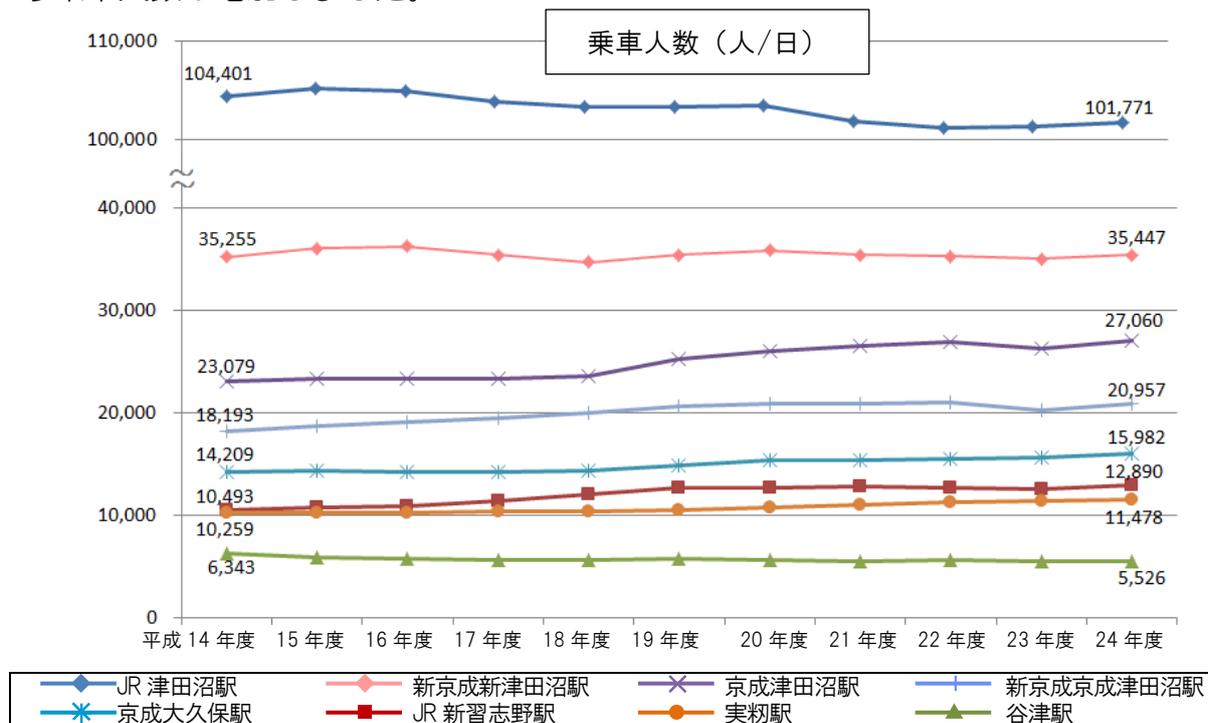


図 習志野市内の鉄道駅別乗車人員数

資料：習志野市統計書

第2章 習志野市の現状整理

鉄道駅の主な施設のバリアフリー整備の状況を以下に示します。

表 鉄道駅の主なバリアフリー整備状況

施設名 駅名		駅構内				
		エレベーター ・スロープ	エスカレーター	多機能トイレ※5	視覚障害者 誘導用 ブロック	点字券売機
JR東日本	津田沼駅	エレベーター 3基	昇降各3基	あり	あり	あり
	新習志野駅	エレベーター 3基	昇り3基	あり	あり	あり
京成電鉄・新京成電鉄	谷津駅	エレベーター 1基	昇り1基	あり	あり	あり
	京成津田沼駅 (京成・新京成)	エレベーター 3基	昇降各3基	あり	あり	あり
	京成大久保駅	スロープ 2箇所	—	あり	あり	あり
	実籾駅	エレベーター 2基	昇り2基	あり	あり	あり
	新津田沼駅	エレベーター 2基	昇り2基	あり	あり	あり

※5：多機能トイレ

車いす利用者に対応した構造の便房というだけでなく、乳児用おむつ交換シートやベビーチェア、オストメイト用流し台等を設置することにより、身体障がい者だけでなく、誰もが使えるように配慮したトイレのこと。

(2) バス運行状況

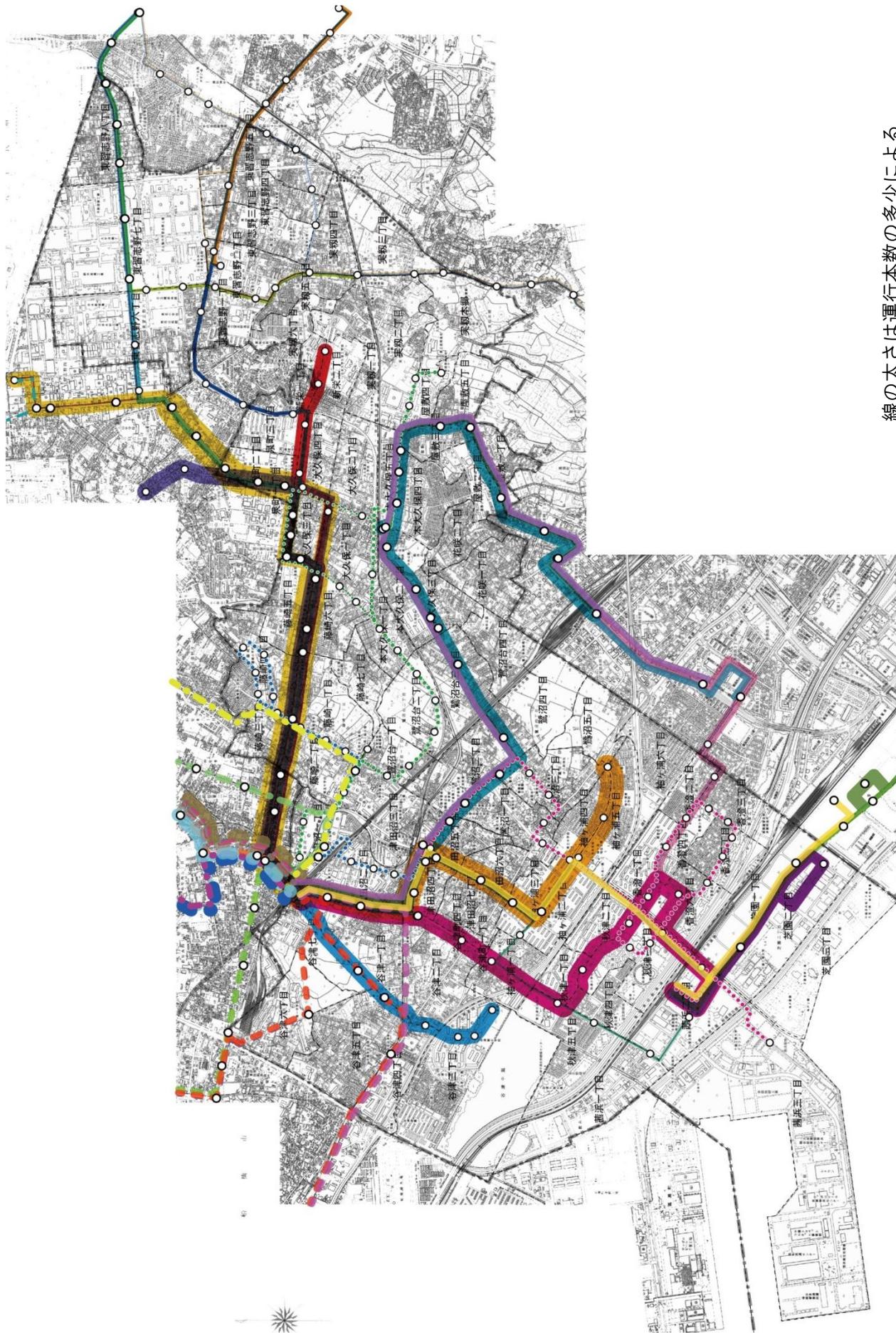
市内を運行するバスは平成26(2014)年4月1日現在、合計52系統のバス路線があり、京成バス、京成バスシステム、習志野新京成バス、千葉シーサイドバス、ちばレインボーバス、平和交通の6事業者が運行しています。

本市における路線バス及びコミュニティバスの運行本数は、下表のとおりです。市内のバス路線の多くは、JR津田沼駅を起終点としており、JR津田沼駅を中心に路線バス網が配置されています。

表 路線バス及びコミュニティバスの運行本数(平成26年4月1日現在)

路線No	事業者	図中表示	系統名	起点	経由地	終点	平日往復運行回数(本/日)	路線No	
1	京成バス		津01	JR津田沼駅	済生会習志野病院・三山車庫	習志野出張所	137	1	
2			津01(2)	JR津田沼駅	済生会習志野病院・大久保十字路	三山車庫	166	2	
3			津02	JR津田沼駅	済生会習志野病院	二宮神社	141	3	
4			津02(2)	JR津田沼駅		済生会習志野病院	18	4	
5			津03	JR津田沼駅	済生会習志野病院	日大実習	120	5	
6			津21	JR津田沼駅	済生会習志野病院・三山車庫・日鉄住金溶接工業	八千代台駅西口	41	6	
7			津31	JR津田沼駅	済生会習志野病院・ユトリシア・花見川団地・実花小学校	八千代台駅	19	7	
8			津31(2)	JR津田沼駅	済生会習志野病院	ユトリシア	34	8	
9			津32	JR津田沼駅		習志野企業局	20	9	
10			津41	JR津田沼駅		袖ヶ浦団地	191	10	
11			津42(深夜バス)	JR津田沼駅		津田沼高校	1	11	
12			津43(深夜バス)	JR津田沼駅		JR新習志野駅	2	12	
13			津46	JR津田沼駅	管理事務所・京成津田沼駅入口	JR新習志野駅	6	13	
14			津46(2)	JR津田沼駅	JR新習志野駅	イオンモール幕張新都心、バスターミナル	13	14	
15			津51	JR津田沼駅	第七中学校	JR新習志野駅	162	15	
16			津52	JR津田沼駅	臨海工業団地・京成津田沼駅	JR新習志野駅	15	16	
17			津61	JR・京成幕張本郷駅		JR津田沼駅	38	17	
18			津61(2)	幕張西二丁目		JR津田沼駅	1	18	
19			津62	JR津田沼駅	京成大久保駅南口	JR・京成幕張本郷駅	58	19	
20			津62(2)	JR津田沼駅		幕張西五丁目	1	20	
21			津65	JR津田沼駅		京成大久保駅南口	15	21	
22			津71	JR津田沼駅		谷津干潟	126	22	
23			幕11	JR新習志野駅	香澄公園・幕張中学校	JR・京成幕張本郷駅	78	23	
24			幕66	京成大久保駅南口		JR・京成幕張本郷駅	15	24	
25			新習62	JR新習志野駅		新都心営業所	55	25	
26			海61	JR新習志野駅		JR海浜幕張駅	54	26	
27			八千31	八千代台駅	花見川団地	ユトリシア	53	27	
28			八千41	八千代台駅		実習駅	25	28	
29			八千46	八千代台駅		習志野出張所	13	29	
30	コミュニティバス(京成バス)		京成津田沼駅内陸ルート	京成津田沼駅	藤崎地区	京成津田沼駅	52	30	
31			京成津田沼駅海浜ルート	京成津田沼駅	JR新習志野駅	海浜公園	52	31	
32			京成大久保駅ルート	新津田沼駅北口	京成大久保駅	東部保健福祉センター	62	32	
33	京成バスシステム		東11	JR津田沼駅	奏の杜フォルテ	JR東船橋駅	0(土日のみ)	33	
34			ら01	JR東船橋駅	JR津田沼駅	JR南船橋駅	11	34	
35			船41	JR船橋駅	JR東船橋駅	JR津田沼駅	10	35	
36	習志野新京成バス		津04	JR津田沼駅	薬園台駅入口・自衛隊前・千葉日大一高前	北習志野駅	118	36	
37			津05	JR津田沼駅	御嶽神社・薬園台駅入口・自衛隊前	習志野車庫	15	37	
38			津06	JR津田沼駅	御嶽神社・薬園台駅入口	自衛隊前	2	38	
39			津08	JR津田沼駅	御嶽神社・薬園台駅入口・田喜野井入口	二宮神社前	82	39	
40			津08A	JR津田沼駅	御嶽神社・薬園台駅入口	田喜野井入口	6	40	
41			津10	JR津田沼駅	前原・デュオヒルズ前・公団東口	千葉病院前	173	41	
42			津11	JR津田沼駅	前原・デュオヒルズ前	公団東口	65	42	
43			津14	JR津田沼駅	前原・公団東口・千葉病院前・飯山溝入口	JR東船橋駅	32	43	
44			津16	JR津田沼駅	御嶽神社・薬園台駅入口・自衛隊前・八幡神社	高津団地中央	121	44	
45			津17	JR津田沼駅	教習所前	津田沼グリーンハイツ	90	45	
46			津18	JR津田沼駅	フレッシュタウン	津田沼グリーンハイツ	42	46	
47			線03	JR津田沼駅	新木戸・自衛隊前・薬園台駅入口・御嶽神社	八千代線が丘駅	5	47	
48		ちばレインボーバス		神崎線	JR津田沼駅		木ノ下駅	59	48
49		千葉シーサイドバス		幕張日立八千代台線	八千代台駅	日立製作所・実習駅	JR幕張駅	3	49
50				幕張八千代台線	八千代台駅		JR幕張駅	3	50
51			幕張日立線	JR幕張駅	実習駅	日立製作所	4	51	
52	平和交通		津田沼・ららぽーとTOKYO-BAY線	JR津田沼駅		ららぽーとTOKYO-BAY	57	52	

資料：各バス会社ホームページ



線の太さは運行本数の多少による

図 路線バス網

(3) 福祉タクシー等の利用券使用状況

①福祉タクシー券（福祉タクシー事業）

福祉タクシー事業による福祉タクシー券の利用枚数は、平成14（2002）年度には33,713枚であったものが、平成20（2008）年度には54,730枚に増加しました。平成21（2009）年度に福祉タクシー事業の改訂が行われ、市民税が非課税の方及び生活保護費を受給している方を対象者の条件に加えたことにより、配布対象者総数に変更が生じ、利用枚数は一旦減少していますが、平成22（2010）年度以降は再び増加傾向にあり、平成25（2013）年度には48,056枚利用されました。

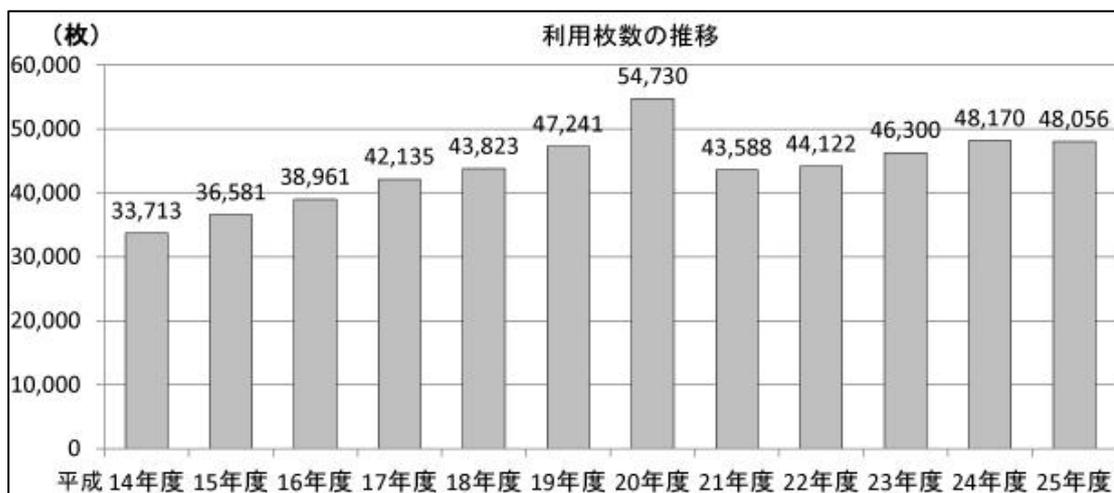


図 福祉タクシー利用券の利用枚数の推移

資料：障がい福祉課

②高齢者支援タクシー券（高齢者外出支援事業）

平成24（2012）年7月より開始された高齢者外出支援事業によるタクシー券の利用枚数は、平成24（2012）年度（H24.7～H25.3）は11,976枚、平成25（2013）年度は23,225枚であり、増加しています。

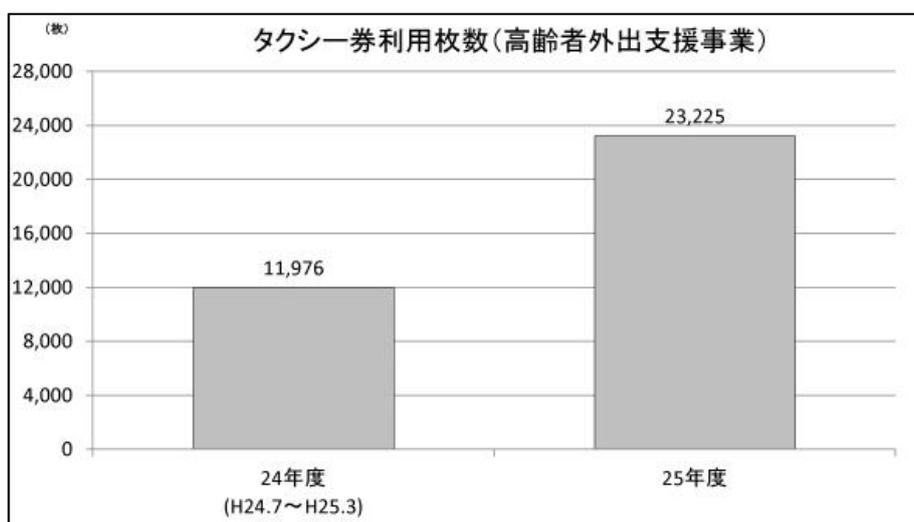


図 高齢者支援タクシー券の利用枚数の推移

資料：高齢者支援課

2-2 習志野市のバリアフリーの取り組み

2-2-1 基本構想策定までの取り組み経過

習志野市におけるバリアフリーの推進に向けた取り組みの経過は以下のとおりです。

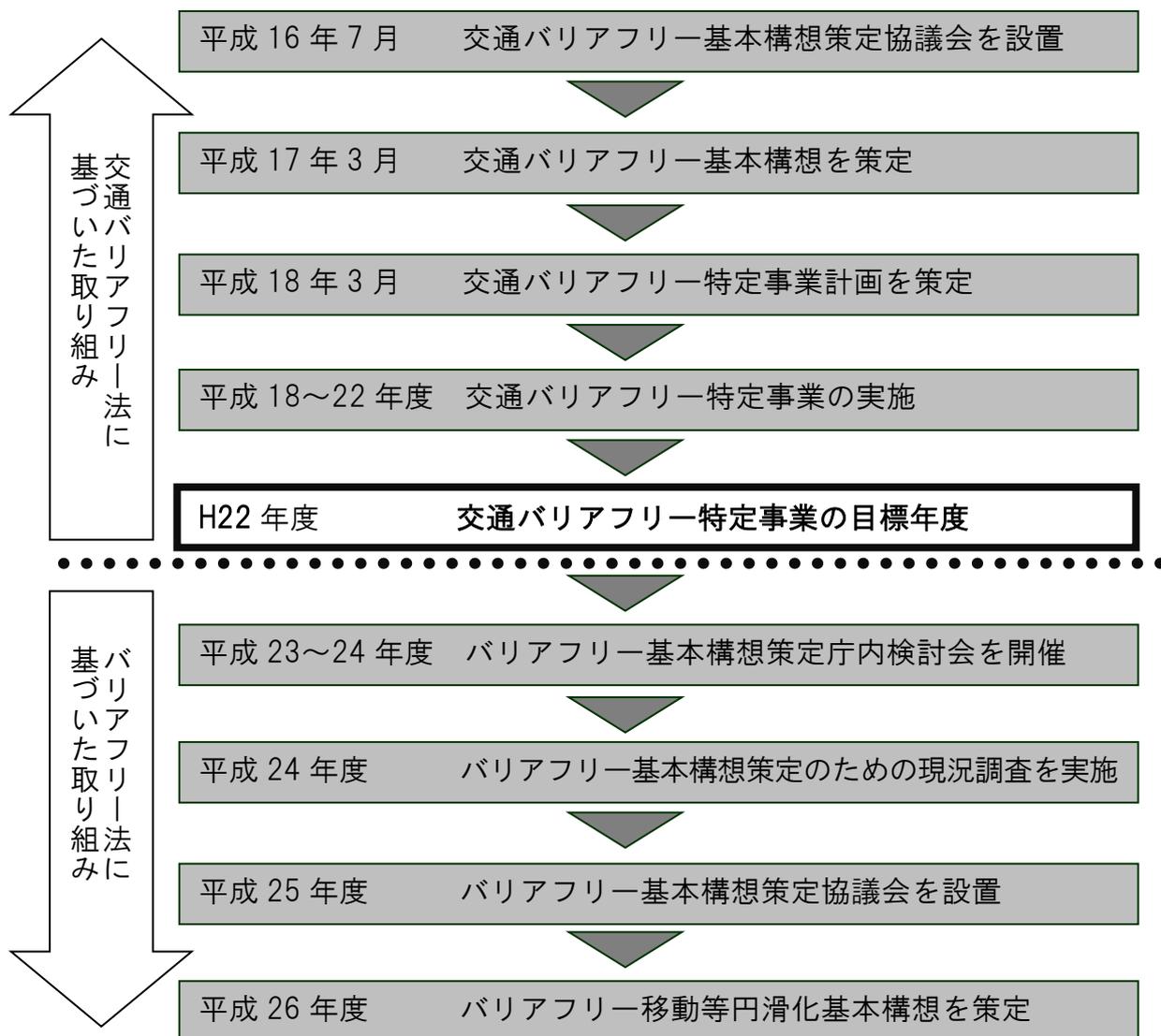
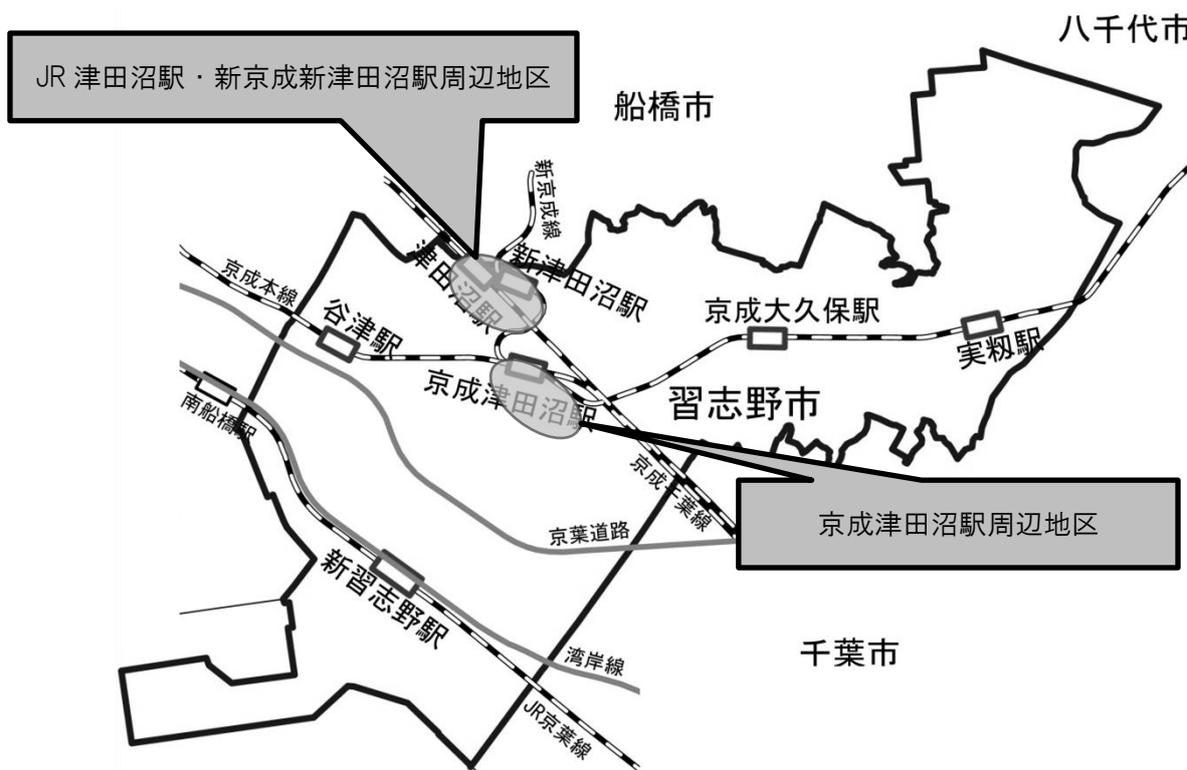


図 バリアフリーの推進に向けた取り組み経過

2-2-2 習志野市交通バリアフリー基本構想の概要

本市では道路管理者、公共交通事業者、公安委員会等が個別に行ってきたバリアフリー化事業を、各事業者が一体的・集中的に事業を実施することにより、誰もが利用しやすいバリアフリー化の施設整備の促進を図ることを目的に、平成17(2005)年3月に「習志野市交通バリアフリー基本構想」を策定しました。その中で「JR津田沼駅・新京成新津田沼駅周辺地区」「京成津田沼駅周辺地区」の2地区を重点整備地区^{※6}として決めました。

これに基づき、平成18(2006)年3月には「習志野市交通バリアフリー特定事業計画」を策定し、道路特定事業、公共交通特定事業、交通安全特定事業に取り組み、駅及び駅周辺のバリアフリー化を一体的に進めて参りました。



なお、詳細については75ページ「資料編6 習志野市交通バリアフリー基本構想の概要」を参照。

図 交通バリアフリー基本構想における重点整備地区

※6：重点整備地区

旅客施設、官公庁施設、福祉施設その他高齢者、障がいのある人等が生活上利用する施設が所在する一定の地区で、重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進する必要があると認められる地区。